

ローム株式会社 2006年3月期 第3四半期決算概要



2006年2月3日

(百万円未満切捨て、その他は単位未満四捨五入)

連結決算業績

		第3四半期(累計)		対前年同期増減		05/3期(通期)	06/3期(通期)	
		06/3期 実績	05/3期 実績	額	率	実績	計画	対前期 増減率
売上高	百万円	294,183	287,745	+6,438	+2.2%	369,023	382,000	+3.5%
売上原価	百万円	184,746	165,075	+19,671	+11.9%	221,132	242,400	
販売費及び一般管理費	百万円	55,568	52,895	+2,673	+5.1%	71,836	74,600	
営業利益	百万円	53,868	69,775	-15,907	-22.8%	76,054	65,000	-14.5%
(営業利益率)		(18.3%)	(24.2%)	(-5.9%)		(20.6%)	(17.0%)	
経常利益	百万円	63,038	71,810	-8,772	-12.2%	79,320	72,000	-9.2%
(経常利益率)		(21.4%)	(25.0%)	(-3.6%)		(21.5%)	(18.8%)	
当期純利益	百万円	38,363	40,834	-2,471	-6.1%	45,135	44,000	-2.5%
(当期純利益率)		(13.0%)	(14.2%)	(-1.2%)		(12.2%)	(11.5%)	
1株当たり当期純利益	円	331.05	343.78	-12.73	-3.7%	380.22	380.07	
株主資本当期純利益率	%					6.2		
総資本経常利益率	%					9.3		
総資産	百万円	920,634	870,823			867,322		
株主資本	百万円	773,916	749,378			739,329		
株主資本比率	%	84.1	86.1			85.2		
1株当たり株主資本	円	6,707.25	6,309.05			6,326.64		
為替レート(US\$期平均レート)	円/US\$	111.67	108.40			107.28	110.00	(下期)

※ 計画値につきましては、現時点で得られた情報にもとづいて算定しております。従って、実際の業績は業況の変化などにより記載の予想とは大きく異なる場合があります。
また、06/3期(通期)計画の1株当たり当期純利益は、当中間決算日以降の自己株式取得を考慮して補正しております。
なお、第3四半期(累計)の財務数値につきましては、監査法人による会計監査を受けておりません。

【参考】(10月1日から12月31日までの3か月計)

		第3四半期(3か月計)		対前年同期増減	
		06/3期 実績	05/3期 実績	額	率
売上高	百万円	101,150	87,334	+13,816	+15.8%
営業利益	百万円	19,502	15,759	+3,743	+23.7%
(営業利益率)		(19.3%)	(18.0%)	(+1.3%)	
経常利益	百万円	22,576	13,115	+9,461	+72.1%
(経常利益率)		(22.3%)	(15.0%)	(+7.3%)	
当期純利益	百万円	14,124	4,101	+10,023	+244.4%
(当期純利益率)		(14.0%)	(4.7%)	(+9.3%)	

※ 9か月累計の業績から中間決算の業績を差し引いて算出しております。

問合せ先 ローム株式会社 広報IR室

〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町 21番地 (075)315-5729(直通)

(百万円未満切捨て、その他は単位未満四捨五入)

品目別販売実績

	百万円	第3四半期(累計)		対前年同期増減	
		06/3期 実績	05/3期 実績	額	率
集積回路		129,468	124,334	+5,134	+4.1%
半導体素子		113,900	110,185	+3,715	+3.4%
受動部品		18,774	18,214	+560	+3.1%
ディスプレイ		32,039	35,011	-2,972	-8.5%
計		294,183	287,745	+6,438	+2.2%

【参考】(10月1日から12月31日までの3か月計)

	百万円	第3四半期(3か月計)		対前年同期増減	
		06/3期 実績	05/3期 実績	額	率
集積回路		44,001	37,505	+6,496	+17.3%
半導体素子		39,064	33,678	+5,386	+16.0%
受動部品		6,646	5,769	+877	+15.2%
ディスプレイ		11,437	10,380	+1,057	+10.2%
計		101,150	87,334	+13,816	+15.8%

※ 9か月累計の販売実績から中間決算の販売実績を差し引いて算出しております。

地域別販売実績

	百万円	第3四半期(累計)		対前年同期増減	
		06/3期 実績	05/3期 実績	額	率
国内		117,606	125,295	-7,689	-6.1%
アジア		153,090	136,624	+16,466	+12.1%
アメリカ		11,383	10,885	+498	+4.6%
ヨーロッパ		12,103	14,940	-2,837	-19.0%
計		294,183	287,745	+6,438	+2.2%

【参考】(10月1日から12月31日までの3か月計)

	百万円	第3四半期(3か月計)		対前年同期増減	
		06/3期 実績	05/3期 実績	額	率
国内		40,502	39,523	+979	+2.5%
アジア		53,033	40,020	+13,013	+32.5%
アメリカ		3,644	2,980	+664	+22.3%
ヨーロッパ		3,969	4,810	-841	-17.5%
計		101,150	87,334	+13,816	+15.8%

※ 9か月累計の販売実績から中間決算の販売実績を差し引いて算出しております。



平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18 年 2 月 3 日

上場会社名 ローム株式会社

(コード番号: 6963 東証・大証 第 1 部)

(URL <http://www.rohm.co.jp>)

問合せ先 代表者役職・氏名 取締役社長

佐藤 研一郎

TEL: (075)311-2121

責任者役職・氏名 経理部 統括部長

佐々山 英一

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無: 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無: 有

提出会社と決算日の異なる連結子会社(5社)について、提出会社と同一決算日(平成17年12月31日)で仮決算を行い、連結財務諸表を作成しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無: 有

連結(新規)0社(除外)4社 持分法(新規)0社(除外)0社

2. 平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(百万円未満切捨て)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	294,183	2.2	53,868	22.8	63,038	12.2	38,363	6.1
17年3月期第3四半期	287,745	6.5	69,775	6.5	71,810	4.6	40,834	14.5
(参考)17年3月期	369,023		76,054		79,320		45,135	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
18年3月期第3四半期	331.05	-
17年3月期第3四半期	343.78	-
(参考)17年3月期	380.22	-

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等](平成17年4月1日~平成17年12月31日)

業績の全般的概況

当第3四半期の世界経済は、原油価格の高騰や自然災害の発生などのマイナスの影響があったものの、米国をはじめとして個人消費が好調を続けるなど、総じて堅調に推移しました。日本経済におきましても、設備投資が好調に推移したことに加えて、雇用や所得環境の改善を背景にした個人消費の回復もあり、景気は緩やかに拡大を続けました。

電子部品業界におきましては、一部のデジタルAV機器市場を除いて、市場は春から夏にかけて全般的に立ち上がりに遅れがみられ、アテネオリンピックの好影響を受けた前年に比べ低迷しました。しかしながら夏以降は、パーソナルコンピュータ市場と携帯電話市場における生産の拡大や、好調を続けるデジタルAV機器市場に支えられ、需要は好調に推移しました。

このような環境のもと、当グループにおきましては、継続して製造工程の合理化や設備投資の効率化を進めるとともに、新製品の研究・開発に積極的に取り組んだほか、国内外の営業・顧客サポート体制の強化に注力しました。製造工程におきましては、一貫生産体制を推し進めるとともに、300ミリウェハプロセスの拡充に注力しました。また、中国の大連に完成した新工場に国内工場からモジュール関連製品の生産移管を進め、天津においては新工場の建設に着手しました。その他タイやフィリピンなど既存の海外工場においても、継続して国内からの生産移管や生産体制の効率化を実施しました。新製品の開発については、市場の一層の拡大が見込める携帯電話やデジタルAV機器向けに、顧客のニーズに応える各種システムLSIの開発を進めたほか、MOSFET(1)などのパワーデバイス(2)や、小型・薄型パッケージ品などのラインアップ拡充に取り組みました。また、営業・顧客サポート体制については、顧客密着型営業体制並びに技術サポート体制を強化するべく、国内外における営業拠点や海外におけるデザインセンターを増設しました。

この結果、当第3四半期の連結業績は、売上高が2,941億8千3百万円(前年同期比2.2%増)、経常利益は630億3千8百万円(前年同期比12.2%減)、当期純利益は383億6千3百万円(前年同期比6.1%減)となりました。

1. MOS F E T

電界効果トランジスタのこと。低消費電力が特長。

2. パワーデバイス

大電流、大電力を制御する半導体デバイス。効率が良く発熱が少ないものが良いとされる。

業績の部門別概況

<集積回路>

当第3四半期の売上高は、1,294億6千8百万円(前年同期比4.1%増)となりました。

民生機器市場においては、ポータブルCDプレーヤなど既存のAV機器が引き続き厳しい状況にある中で、薄型テレビをはじめとするパネルディスプレイ向けLSIや、ハードディスクやフラッシュメモリを使った携帯型音楽プレーヤ向けのオーディオ関連LSIなど、デジタルAV機器向けの新製品の採用が進みました。

携帯電話市場においては、海外向けにLCDドライバルSI、国内の第3世代携帯電話向けに統合アプリケーション電源LSIやアナログフロントエンドLSI(3)が売上を伸ばすなど、好調を維持しました。

生産体制につきましては、一貫生産体制を強化するべく、前工程においてウェハやフォトマスク(4)、リードフレーム(5)の内製化等に継続して取り組みました。また、ウェハの大口径化による競争力強化を目的として300ミリウェハプロセスによる量産を開始するとともに、業界最先端プロセスである65ナノメートルプロセスを視野に入れた微細加工技術の開発を進めました。ローム浜松では、デジタルAV機器向けのシステムLSIなどの将来の需要拡大に備えて、工場の増築工事を開始しました。後工程においては引き続き海外での生産体制を強化するとともに、携帯機器向けの小型・薄型を中心としたパッケージのラインアップ拡充及び生産能力増強に取り組みました。

モジュール製品については、携帯電話向けIrDA(6)通信モジュールが好調に推移しました。また、中国への生産移管を進めるなど、コストダウンにも取り組みました。

3. アナログフロントエンドLSI

携帯電話が受信する電波(アナログ信号)を、信号処理可能なデジタル信号データに変換するLSI。

4. フォトマスク

シリコンウェハにLSIの回路パターンを焼き付ける際に使うガラス製のプレート。

5. リードフレーム

パッケージに封入されるシリコンチップと外部基板とを接続するための、接続ピンなどのフレーム部品。

6. IrDA

赤外線を利用したデータの送受信規格。ノートパソコンや携帯電話などに多く採用されている。

<半導体素子>

当第3四半期の売上高は、1,139億円(前年同期比3.4%増)となりました。

トランジスタ、ダイオードについては、デジタルAV機器向けなどにMOS F E Tやパワーダイオードが順調に売上を伸ばしたほか、携帯電話向けに小型パッケージ品の受注が好調に推移しました。一方で、小信号トランジスタについては価格下落や需要の伸び悩みの影響を受け、厳しい状況が続きました。

半導体レーザについては、パーソナルコンピュータ向けなどにCDの書き込み用高出力半導体レーザが堅調に推移したほか、パーソナルコンピュータやDVDレコーダ向けに新製品の2波長レーザの採用が進みました。しかしながら、CDやDVDの読み取り用レーザについては、市場低迷の影響を受け厳しい状況が続きました。

LEDについては、青色・白色LEDが引き続き堅調に推移しました。

生産体制については、需要の更なる拡大が期待できるMOS F E Tなどのパワーデバイスや薄型・小型パッケージライン、半導体レーザの生産能力の拡大に努めました。また、引き続き海外工場への移設を進めるなど、コストダウンにも取り組みました。

<受動部品>

当第3四半期の売上高は、187億7千4百万円(前年同期比3.1%増)となりました。

海外市場における競争が依然として厳しい状況にある中、低抵抗の抵抗器や0603サイズをはじめとする超小型品、多連複合品及び高容量品に対する受注が増加しました。また、小型・大容量のタンタルコンデンサが携帯電話向けを中心に好調に推移しました。

生産体制については、海外工場への生産移管を更に推し進めるとともに、タンタルコンデンサの生産移管の準備に着手しました。また、生産及び供給体制の効率化に注力するなど、コストダウンへの取り組みを継続して実施しました。

<ディスプレイ>

当第3四半期の売上高は、320億3千9百万円(前年同期比8.5%減)となりました。

プリントヘッドについては、マルチファンクションプリンタ(7)向けのイメージセンサヘッドや、POSシステムなどのミニプリンタ向けプリントヘッドが引き続き好調に推移しました。

LEDディスプレイについては、大型ディスプレイ向けなどのドットマトリクスタイプに対する受注が低迷しました。

LCDモジュールについては、国内の携帯電話向けに好調に推移したものの、全体としては中国をはじめとする一部のアジア地域の携帯電話市場における生産調整の影響を受けるなど、厳しい状況が続きました。

また、カメラモジュールについても激しい価格競争などにより、売上は低迷しました。

生産体制については、中国の大連に竣工した新工場に生産移管を進めるなど、引き続きコストダウンに取り組みました。

7. マルチファンクションプリンタ

コピー、ファクシミリ、スキャナなど複数の機能を持つプリンタ。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	920,634	773,916	84.1	6,707.25
17年3月期第3四半期	870,823	749,378	86.1	6,309.05
(参考)17年3月期	867,322	739,329	85.2	6,326.64

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	62,044	53,298	25,301	288,439
17年3月期第3四半期	66,484	62,220	10,135	302,566
(参考)17年3月期	91,919	87,429	30,037	288,974

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等] (平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日)

当第3四半期末の財政状態といたしましては、総資産は9,206億3千4百万円（前期末比53.3億1千2百万円増）また負債の部合計は1,463億1千万円（前期末比18.6億5千8百万円増）、少数株主持分は4億6百万円（前期末比6千6百万円増）、資本の部合計は7,739億1千6百万円（前期末比34.5億8千7百万円増）となりました。

また、キャッシュ・フローの状況については、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益及び減価償却費等の増加要因並びに法人税等の支払及び売上債権の増加額等の減少要因により、当第3四半期は620億4千4百万円のプラス（前第3四半期は664億8千4百万円のプラス）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資にともなう有形固定資産の取得による支出及び有価証券・投資有価証券の取得及び売却等の収支により、当第3四半期は532億9千8百万円のマイナス（前第3四半期は622億2千万円のマイナス）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得による支出及び配当金の支払等により、当第3四半期は253億1百万円のマイナス（前第3四半期は101億3千5百万円のマイナス）となりました。

これらの増減に現金及び現金同等物に係る換算差額を加えた結果、現金及び現金同等物は前期末に比べ5億3千5百万円減少し、当第3四半期末残高は2,884億3千9百万円となりました。

【参考】

平成 18 年 3 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

当中間期決算発表時（平成 17 年 11 月 9 日）に公表いたしました連結業績予想から変更ありません。

四半期連結貸借対照表

期別 科目	当第3四半期 (平成17年12月31日) (監査対象外)		前第3四半期 (平成16年12月31日) (監査対象外)		前 期 (平成17年3月31日)		対前 増減 期額 ()
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流動資産							
現金及び預金	294,640		287,804		270,337		24,303
受取手形及び売掛金	110,039		103,156		93,078		16,961
有価証券	35,534		51,783		58,175		22,641
たな卸資産	79,047		66,166		68,037		11,010
前払年金費用	3,728		3,663		3,676		52
繰延税金資産	14,136		10,532		12,138		1,998
未収還付法人税等	1,087		-		1,645		558
その他	8,829		8,528		6,494		2,335
貸倒引当金	602		455		594		8
流動資産合計	546,441	59.4	531,181	61.0	512,990	59.1	33,451
固定資産							
有形固定資産							
建物及び構築物	169,174		152,687		156,327		12,847
機械装置及び運搬具	410,483		352,501		364,086		46,397
工具器具及び備品	34,882		29,998		31,391		3,491
土地	66,098		54,261		64,582		1,516
建設仮勘定	20,793		28,394		33,181		12,388
減価償却累計額	431,104		384,253		395,610		35,494
有形固定資産合計	270,328	29.3	233,590	26.8	253,958	29.3	16,370
無形固定資産	1,700	0.2	2,017	0.2	1,803	0.2	103
投資その他の資産							
投資有価証券	91,177		94,814		89,781		1,396
繰延税金資産	9,420		7,774		7,253		2,167
その他	2,102		1,780		1,785		317
貸倒引当金	537		335		250		287
投資その他の資産合計	102,163	11.1	104,034	12.0	98,570	11.4	3,593
固定資産合計	374,192	40.6	339,642	39.0	354,332	40.9	19,860
資産合計	920,634	100.0	870,823	100.0	867,322	100.0	53,312

期 別 科 目	当 第 3 四 半 期 (平成17年12月31日) (監査対象外)		前 第 3 四 半 期 (平成16年12月31日) (監査対象外)		前 期 (平成17年3月31日)		対 前 期 増 減 額 ()
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額
(負 債 の 部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円
流 動 負 債							
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	27,533		21,774		22,153		5,380
未 払 金	37,470		34,413		42,260		4,790
未 払 法 人 税 等	11,754		9,407		8,873		2,881
繰 延 税 金 負 債	785		488		477		308
そ の 他	13,014		10,697		12,199		815
流 動 負 債 合 計	90,558	9.8	76,781	8.8	85,964	10.0	4,594
固 定 負 債							
繰 延 税 金 負 債	52,512		35,025		38,896		13,616
退 職 給 付 引 当 金	1,160		7,356		805		355
役 員 退 職 慰 労 引 当 金	2,033		1,952		1,986		47
そ の 他	45		-		-		45
固 定 負 債 合 計	55,752	6.1	44,334	5.1	41,688	4.8	14,064
負 債 合 計	146,310	15.9	121,116	13.9	127,652	14.8	18,658
(少 数 株 主 持 分)							
少 数 株 主 持 分	406	0.0	329	0.0	340	0.0	66
(資 本 の 部)							
資 本 金	86,969	9.5	86,969	10.0	86,969	10.0	-
資 本 剰 余 金	102,403	11.1	102,403	11.8	102,403	11.8	-
利 益 剰 余 金	629,819	68.4	597,391	68.6	601,689	69.4	28,130
その他有価証券評価差額金	5,710	0.6	4,505	0.5	2,569	0.3	3,141
為 替 換 算 調 整 勘 定	15,626	1.7	41,553	4.8	34,061	3.9	18,435
自 己 株 式	35,360	3.8	339	0.0	20,241	2.4	15,119
資 本 合 計	773,916	84.1	749,378	86.1	739,329	85.2	34,587
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	920,634	100.0	870,823	100.0	867,322	100.0	53,312

四半期連結損益計算書

科 目	当 第 3 四 半 期 自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日 (監査対象外)		前 第 3 四 半 期 自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日 (監査対象外)		対前年同期 増 減 額 ()	前 期 自 平成16年 4月 1日 至 平成17年 3月31日	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	金 額	百分比
	百万円	%	百万円	%	百万円	百万円	%
売 上 高	294,183	100.0	287,745	100.0	6,438	369,023	100.0
売 上 原 価	184,746	62.8	165,075	57.4	19,671	221,132	59.9
売 上 総 利 益	109,437	37.2	122,670	42.6	13,233	147,891	40.1
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	55,568	18.9	52,895	18.4	2,673	71,836	19.5
営 業 利 益	53,868	18.3	69,775	24.2	15,907	76,054	20.6
営 業 外 収 益	9,958	3.4	3,179	1.2	6,779	4,767	1.3
受 取 利 息	4,346		2,213		2,133	3,275	
為 替 差 益	4,428		-		4,428	332	
そ の 他	1,183		966		217	1,160	
営 業 外 費 用	789	0.3	1,144	0.4	355	1,501	0.4
為 替 差 損	-		409		409	-	
そ の 他	789		734		55	1,501	
経 常 利 益	63,038	21.4	71,810	25.0	8,772	79,320	21.5
特 別 利 益	32	0.0	10	0.0	22	21	0.0
特 別 損 失	3,514	1.2	8,206	2.9	4,692	8,500	2.3
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益	59,556	20.2	63,614	22.1	4,058	70,841	19.2
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	19,692	6.7	20,365	7.1	673	20,975	5.7
法 人 税 等 調 整 額	1,463	0.5	2,373	0.8	910	4,691	1.3
少 数 株 主 利 益	36	0.0	40	0.0	4	40	0.0
四 半 期 (当 期) 純 利 益	38,363	13.0	40,834	14.2	2,471	45,135	12.2

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	期 別	当 第 3 四 半 期	前 第 3 四 半 期	対 前 年 同 期 増 減 額 ()	前 期
		自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日 (監査対象外)	自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日 (監査対象外)		自 平成16年4月 1日 至 平成17年3月31日
		金 額	金 額	金 額	金 額
		百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー					
1.税金等調整前四半期(当期)純利益		59,556	63,614	4,058	70,841
2.減価償却費		39,714	33,301	6,413	47,442
3.連結調整勘定償却額		-	501	501	668
4.受取利息及び受取配当金		4,396	2,253	2,143	3,318
5.為替差損(差益)		7,155	278	6,877	1,320
6.退職給付引当金等の純増加(純減少)額		221	588	367	6,003
7.売上債権の減少(増加)額		13,442	10,283	3,159	716
8.たな卸資産の減少(増加)額		7,274	4,672	2,602	5,252
9.仕入債務の増加(減少)額		4,995	1,649	6,644	1,630
10.その他		1,558	1,148	410	5,323
小計		73,776	80,016	6,240	107,465
11.利息及び配当金の受取額		4,324	2,406	1,918	3,510
12.収用補償金の受取額		-	1,383	1,383	1,383
13.法人税等の還付(支払)額		16,056	17,323	1,267	20,440
営業活動によるキャッシュ・フロー		62,044	66,484	4,440	91,919
投資活動によるキャッシュ・フロー					
1.定期性預金の減少(増加)額		3,649	11,846	15,495	15,909
2.有価証券・投資有価証券の取得による支出		24,257	41,401	17,144	56,497
3.有価証券・投資有価証券の売却等による収入		31,251	21,199	10,052	31,932
4.有形固定資産の取得による支出		57,240	53,878	3,362	78,753
5.その他		598	13	585	19
投資活動によるキャッシュ・フロー		53,298	62,220	8,922	87,429
財務活動によるキャッシュ・フロー					
1.自己株式の取得による支出		15,119	37	15,082	19,940
2.配当金の支払額		10,181	10,096	85	10,096
3.その他		1	1	0	1
財務活動によるキャッシュ・フロー		25,301	10,135	15,166	30,037
現金及び現金同等物に係る換算差額		16,020	2,140	18,160	3,944
現金及び現金同等物の増加(減少)額		535	8,011	7,476	21,603
現金及び現金同等物の期首残高		288,974	310,578	21,604	310,578
現金及び現金同等物の期末残高		288,439	302,566	14,127	288,974

【セグメント情報】

1. 所在地別セグメント情報

当第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日) (監査対象外) (単位: 百万円)

	日 本	アジヤ	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	117,869	152,480	10,082	13,751	294,183	-	294,183
(2) セグメント間の内部売上高	42,878	106,469	226	263	149,837	(149,837)	-
計	160,747	258,950	10,309	14,014	444,021	(149,837)	294,183

前第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日) (監査対象外) (単位: 百万円)

	日 本	アジヤ	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	126,131	135,447	10,270	15,896	287,745	-	287,745
(2) セグメント間の内部売上高	44,884	90,060	157	601	135,703	(135,703)	-
計	171,015	225,507	10,427	16,498	423,449	(135,703)	287,745

前期 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日) (単位: 百万円)

	日 本	アジヤ	アメリカ	ヨーロッパ	計	消去又は は全社	連 結
売 上 高							
(1) 外部顧客に対する売上高	162,816	172,729	13,111	20,366	369,023	-	369,023
(2) セグメント間の内部売上高	58,288	115,210	219	874	174,592	(174,592)	-
計	221,104	287,939	13,331	21,240	543,615	(174,592)	369,023

2. 海外売上高

当第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日) (監査対象外) (単位: 百万円)

	アジヤ	アメリカ	ヨーロッパ	計
海外売上高	153,090	11,383	12,103	176,577
連結売上高				294,183
連結売上高に占める 海外売上高の割合	52.0 %	3.9 %	4.1 %	60.0 %

前第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日) (監査対象外) (単位: 百万円)

	アジヤ	アメリカ	ヨーロッパ	計
海外売上高	136,624	10,885	14,940	162,450
連結売上高				287,745
連結売上高に占める 海外売上高の割合	47.5 %	3.8 %	5.2 %	56.5 %

前期 (自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日) (単位: 百万円)

	アジヤ	アメリカ	ヨーロッパ	計
海外売上高	174,159	13,990	19,021	207,171
連結売上高				369,023
連結売上高に占める 海外売上高の割合	47.2 %	3.8 %	5.1 %	56.1 %

3. 販売実績

品目別販売実績

(単位：百万円)

品 目		当第3四半期 自平成17年4月1日 至平成17年12月31日 (監査対象外)		前第3四半期 自平成16年4月1日 至平成16年12月31日 (監査対象外)		対前年同期 増減額 ()		前 期 自平成16年4月1日 至平成17年3月31日	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
電 子 部 品	集積回路	129,468	44.0%	124,334	43.2%	5,134	4.1%	159,022	43.1%
	半導体素子	113,900	38.7	110,185	38.3	3,715	3.4	141,787	38.4
	受動部品	18,774	6.4	18,214	6.3	560	3.1	23,610	6.4
	ディスプレイ	32,039	10.9	35,011	12.2	2,972	8.5	44,603	12.1
合 計		294,183	100.0	287,745	100.0	6,438	2.2	369,023	100.0